

# 情報セキュリティマネジメント 育成コース

情報セキュリティの確保

IT による対策



人による対策

IT 企業の半数近く、ユーザー企業の7割強が情報セキュリティ人材の育成に取り組めていない状況となっており、

ますます複雑・高度化する脅威に備えて人材の育成が急務となっています。

「**情報セキュリティをいかに確保するか**」は今や組織にとって大きな経営課題ですが、標的型攻撃、内部不正などの多種多様な脅威は、「**IT による対策（技術面の対策）**」だけではなく、適切な情報管理、業務フローの見直し、組織内規程順守のための従業員の意識向上といった、「**人による対策（管理面の対策）**」についてもしっかりとした取組みが重要です。そのための情報セキュリティマネジメントを担う人材の育成をいかに推進していくかが、喫緊の課題であると言えます。

## ▶ IPA 情報セキュリティ・スキルアップハンドブック準拠 ～情報セキュリティマネジメント育成のための4コース～

CD050 0.5日  
情報セキュリティ技術の概要 **講**  
32,400円

- ・情報セキュリティに関する技術概要を理解する
- ・情報セキュリティの管理方法にの概要を習得する

CD051 1日  
情報セキュリティマネジメント構築 **演**  
54,000円

- ・部門の情報セキュリティマネジメントを構築する
- ・部門のルール作成と管理台帳を設計する

CD052 1日  
情報セキュリティマネジメント運用 **演**  
54,000円

- ・情報セキュリティマネジメントの運用について理解する
- ・部門内で発生するインシデントに対応できる

CD053 1日  
情報セキュリティマネジメント評価と改善 **演**  
54,000円

- ・情報セキュリティの評価と改善方法を理解する
- ・具体的な改善施策、再発防止を立案する

# 人材育成 が急務!!

▶ 裏面ではコース詳細をご紹介します

# ● 情報セキュリティマネジメントを推進する人材の育成コース

## 情報セキュリティ技術の概要

コースコード : CD050

受講料 : 32,400円 (税込)

受講期間 : 0.5日 / 13時00分～17時00分

- 概要 情報セキュリティから見た情報システムの構成、情報セキュリティ技術の概要、情報セキュリティの管理方法について、情報セキュリティマネジメントの観点から、演習を通じて学習する。
- 対象者 これから部門内の情報セキュリティ管理を担当する方
- 学習内容 第1章 IT技術の概要  
情報セキュリティを理解するために必須となるIT技術の概要を把握する。  
・コンピュータシステムの構成  
・インフラセキュリティ  
第2章 情報セキュリティ技術の概要  
情報セキュリティで利用されている代表的な技術の概要を把握する。  
・情報セキュリティの目的(脅威、守るべき情報資産、機密性、完全性、可用性など、情報セキュリティ対策)  
・情報セキュリティに対する脅威と対策技術  
第3章 情報セキュリティの管理  
情報セキュリティに欠かせない管理作業として、情報のライフサイクルの理解、守るべき情報資産とリスクの概要、情報セキュリティマネジメントシステムの概要を理解する。  
・情報セキュリティポリシー  
・情報セキュリティ管理者の位置づけ、役割、業務  
・リスクアセスメントの概要  
【演習】自部門の情報セキュリティ対策
- 前提条件 業務でPCを使用しており、自分のPC環境をセットアップできるまたは、同等の知識を有すること

茅場町 : 2019/2/7, 3/27, 5/9, 7/5, 9/13

## 情報セキュリティマネジメント運用

コースコード : CD052

受講料 : 54,000円 (税込)

受講期間 : 1日 / 9時30分～17時00分

- 概要 部門の情報セキュリティマネジメントの運用に必要な項目とインシデントへの具体的な対応方法について、部門の情報セキュリティマネジメントの観点から、ケーススタディを通じて習得する。
- 対象者 現在、部門内の情報セキュリティ管理を担当しており、主体的に作業を行えることをめざす方
- 学習内容 第1章 情報セキュリティマネジメントシステム運用  
・情報セキュリティマネジメントシステム運用  
・情報セキュリティマネジメントシステムの実施計画  
第2章 インシデントへの対応  
・第一発見者の行動(影響の拡散防止(初動)、経過報告)  
・エスカレーション  
・部門長の役割  
(インシデント管理:タイムマネジメント、終息宣言、再発防止)  
第3章 事業継続リスクへの対応  
・事業継続計画の運用  
・シナリオと訓練(テスト)  
第4章 改善  
・改善一般  
・是正と予防  
【演習】ケーススタディ
- 前提条件 「情報セキュリティ技術の概要(CD050)」「セキュリティー入門-基礎からデジタル署名まで(CD009)」コースを修了しているまたは、同等の知識を有すること

茅場町 : 2019/3/12, 5/31, 8/16

## 情報セキュリティマネジメント構築

コースコード : CD051

受講料 : 54,000円 (税込)

受講期間 : 1日 / 9時30分～17時00分

- 概要 部門の情報セキュリティマネジメントを構築するための基準や、情報資産の調査、リスクアセスメントの概要、管理台帳の作成、部門ルールの策定について、ケーススタディを通じて学習する。
- 対象者 現在、部門内の情報セキュリティ管理を担当しており、主体的に作業を行えることをめざす方
- 学習内容 第1章 情報セキュリティマネジメントシステム構築  
・マネジメントシステムとは  
・情報セキュリティマネジメントシステムのコアプロセス  
第2章 組織  
・企業倫理と情報セキュリティマネジメントシステム  
・組織体制と役割  
第3章 組織の情報セキュリティ"Issue"の特定とリスク  
・組織内外に存在する情報セキュリティへの関心事の特定  
・情報セキュリティリスク概要  
第4章 情報セキュリティリスクマネジメント  
・情報セキュリティリスクの特定、分析、評価  
・リスク対応  
・事業継続リスクマネジメントの情報セキュリティ側面  
第5章 各種文書の作成  
・情報セキュリティポリシー  
・情報セキュリティ規程  
【演習】ケーススタディ
- 前提条件 「情報セキュリティ技術の概要(CD050)」「セキュリティー入門-基礎からデジタル署名まで(CD009)」コースを修了しているまたは、同等の知識を有すること

茅場町 : 2019/2/20, 5/22, 8/1

## 情報セキュリティマネジメント評価と改善

コースコード : CD053

受講料 : 54,000円 (税込)

受講期間 : 1日 / 9時30分～17時00分

- 概要 情報セキュリティの評価の基準や部門の情報セキュリティ監査への対応、特に不具合への対応方法について、部門の情報セキュリティマネジメントの観点から、ケーススタディを通じて習得する。
- 対象者 現在、部門内の情報セキュリティ管理を担当しており、主体的に作業を行えることをめざす方
- 学習内容 第1章 情報セキュリティマネジメントシステム評価と改善概要  
・情報セキュリティマネジメントシステムの監視、測定  
・情報セキュリティマネジメントシステム監査  
・情報セキュリティ管理者のレビュー  
第2章 情報セキュリティマネジメントシステム監査  
・監査の基礎知識  
・計画・事前準備の重要性  
・監査テクニック(技法)  
・指摘事項の上手な出し方  
・報告の重要性  
【演習】ケーススタディ
- 前提条件 「情報セキュリティ技術の概要(CD050)」「セキュリティー入門-基礎からデジタル署名まで(CD009)」コースを修了しているまたは、同等の知識を有すること

茅場町 : 2019/3/25, 6/3, 8/19

● コースのお申し込みは Web から! [http://www.i-learning.jp/service/it/topics/security\\_management.html](http://www.i-learning.jp/service/it/topics/security_management.html)

● お問い合わせ先 フリーダイヤル : 0120-623-629 <9:00~17:00 土日祝日弊社休業日をのぞく>  
eメール : [contact@i-learning.jp](mailto:contact@i-learning.jp)

i-learning CD050 検索 